

RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータでのGreenbowソフトウェアを使用したC2Gの設定

目的

C2G (クライアントからゲートウェイ) は、NAT-Tオプションが存在するゲートウェイ間の設定ページを使用して、TheGreenBowクライアントで設定されます。TheGreenBowは、完全にセキュアなスイートに基づくエンタープライズセキュリティソフトウェアの提供に重点を置いたソフトウェアです。TheGreenBowは、リモートアクセスをシンプルにし、リモートユーザが企業ネットワークに安全にアクセスできるようにするエンタープライズセキュリティソフトウェアを開発しました。

このドキュメントでは、RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータでGreenbowソフトウェアを使用してIPSec VPN C2Gを設定する方法について説明します。

適用可能なデバイス

- RV016
- RV042
- RV042G
- RV082

[Software Version]

- v4.2.1.02

C2GおよびGreenBowソフトウェアの設定

ステップ 1 : Router Configuration Utilityにログインして、VPN > Gateway to Gatewayの順に選択します。「ゲートウェイからゲートウェイへ」ページが開きます。

Gateway To Gateway

Add a New Tunnel

Tunnel No. 2

Tunnel Name :

Interface : WAN1

Enable :

Local Group Setup

Local Security Gateway Type : IP Only

IP Address : 0.0.0.0

Local Security Group Type : Subnet

IP Address : 192.168.1.0

Subnet Mask : 255.255.255.0

Local Group Setup領域まで下にスクロールします。

Local Group Setup

Local Security Gateway Type : IP Only

IP Address : 59.105.113.180

Local Security Group Type : Subnet

IP Address : 192.168.1.0

Subnet Mask : 255.255.255.0

ステップ 2 : Local Security Gateway Type ドロップダウンリストから IP Only を選択します。

ステップ 3 : Local Security Group Type ドロップダウンリストから Subnet を選択します。

ステップ 4 : IP Address フィールドに、ルータの IP アドレスを入力します。

ステップ 5 : Subnet Maskフィールドに、ルータのサブネットマスクを入力します。

手順 6 : 下にスクロールして、ページのRemote Group Setup領域に移動します。

Remote Group Setup

Remote Security Gateway Type : IP Only

IP Address : 59.105.113.148

Remote Security Group Type : IP

IP Address : 192.168.2.101

手順 7 : Remote Security Gateway Type ドロップダウンリストから IP Only を選択します。

ステップ 8 : Remote Security Gateway IP Address Type ドロップダウンリストから、IP Address タイプを選択します。

ステップ 9 : IP Address フィールドに、リモートルータの WAN IP アドレスを入力します。

ステップ 10 : Remote Security Group Type ドロップダウンリストから IP を選択します。

ステップ 11 IP Address フィールドに、ルータの IPv4 アドレスを入力します。

IPSec Setup

Keying Mode : IKE with Preshared key ▼

Phase 1 DH Group : Group 1 - 768 bit ▼

Phase 1 Encryption : DES ▼

Phase 1 Authentication : MD5 ▼

Phase 1 SA Life Time : 28800 seconds

Perfect Forward Secrecy :

Phase 2 DH Group : Group 1 - 768 bit ▼

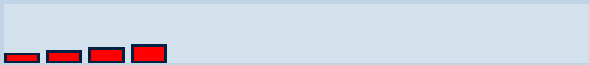
Phase 2 Encryption : DES ▼

Phase 2 Authentication : MD5 ▼

Phase 2 SA Life Time : 3600 seconds

Preshared Key :

Minimum Preshared Key Complexity : Enable

Preshared Key Strength Meter : 

[Advanced +](#)

ステップ 12 Keying Mode ドロップダウンリストから IKE with Preshared key を選択します。

ステップ 13 Phase 1 DH Group ドロップダウンリストから Group 1- 768 bit を選択します。

ステップ 14 : Phase 1 Encryption ドロップダウンリストから DES を選択します。

ステップ 15 : Phase 1 Authentication ドロップダウンリストから MD5 を選択します。

ステップ 16 : Phase 1 SA Life Time フィールドに、28800 秒と入力します。

ステップ 17 : Phase 2 DH Group ドロップダウンリストから Group 1- 768 bit を選択します。

ステップ 18 : Phase 2 Encryption ドロップダウンリストからDESを選択します。

ステップ 19 : Phase 2 Authentication ドロップダウンリストからMD5を選択します。

ステップ 20 : Phase 2 SA Life Time フィールドに、3600秒と入力します。

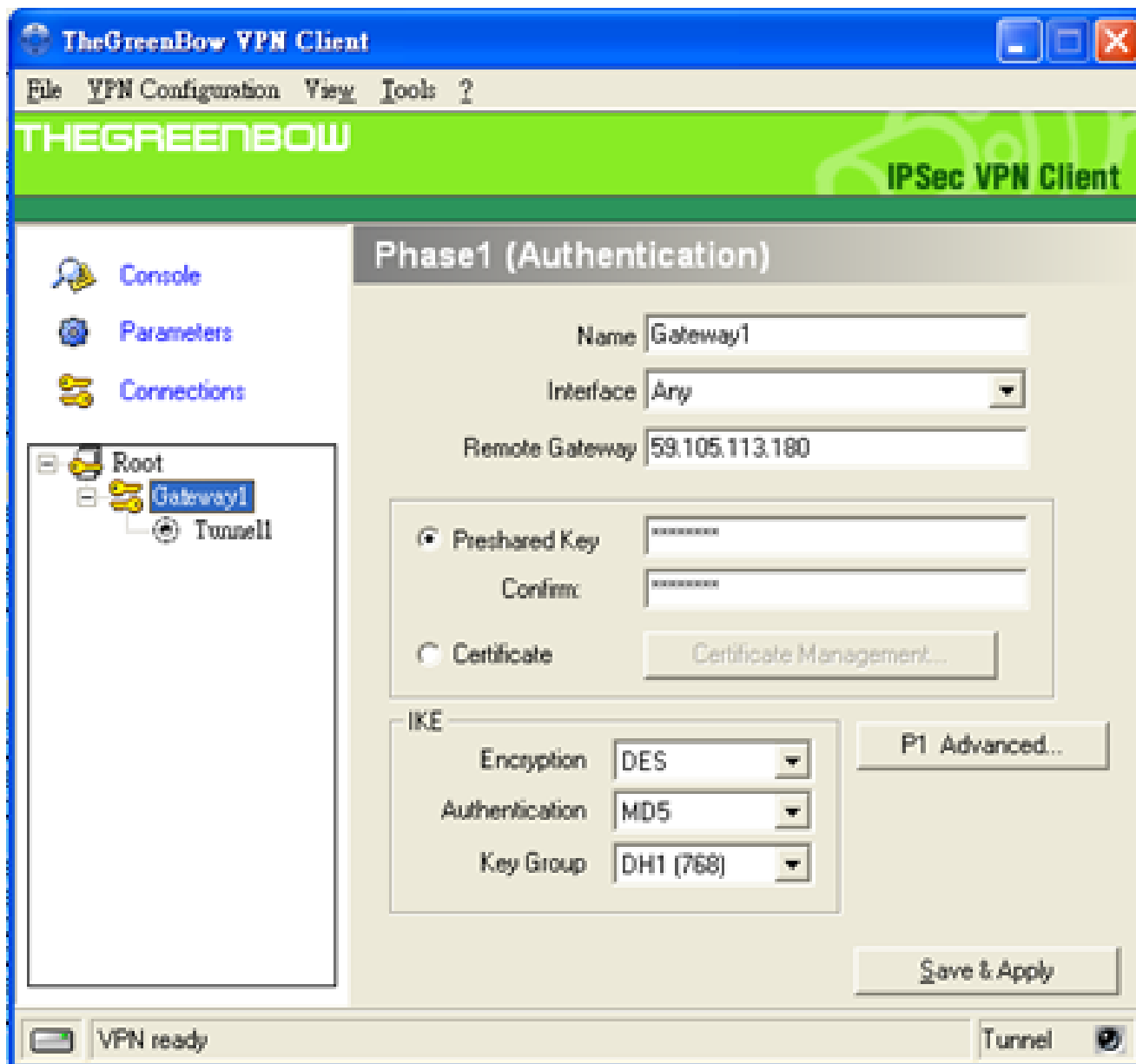
ステップ 21 : Preshared Key フィールドに、数字や文字の任意の組み合わせを入力します。
この場合は「1234678」です。

Advanced
 Aggressive Mode
 Compress (Support IP Payload Compression Protocol(IPComp))
 Keep-Alive
 AH Hash Algorithm
 NetBIOS Broadcast
 NAT Traversal
 Dead Peer Detection Interval seconds

ステップ 22 : Advanced + をクリックします。 Advanced ページが開きます。

ステップ 23 : NAT Traversal チェックボックスにチェックマークを付けます。

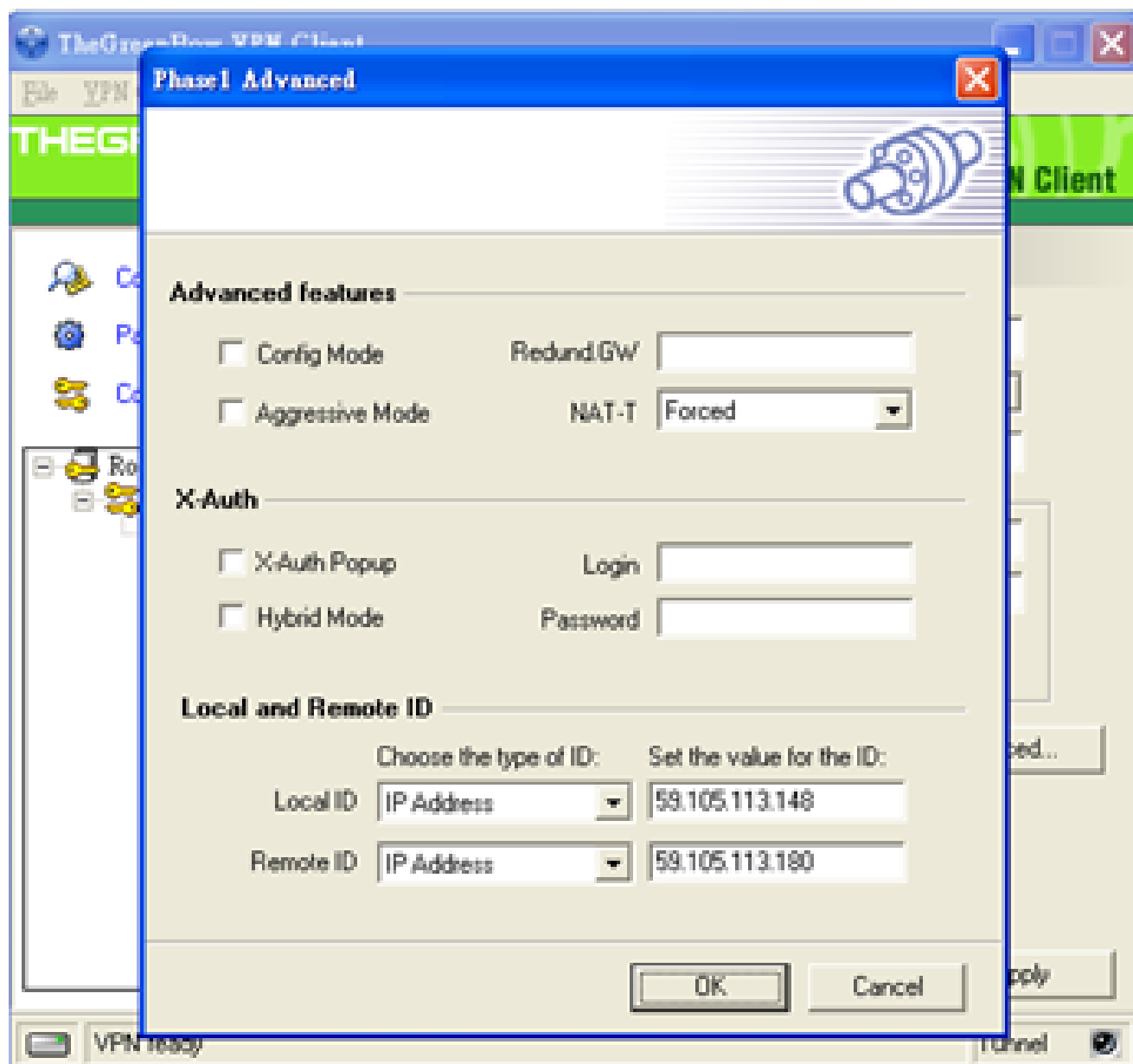
ステップ 24 : コンピュータでIPSec VPN Client Greenbowソフトウェアを起動します。



ステップ 25 : Remote Gatewayフィールドに、リモートルータのWAN IPアドレスを入力します。



ステップ 26 : P1 Advancedボタンをクリックします。Phase1 Advancedページが開きます。



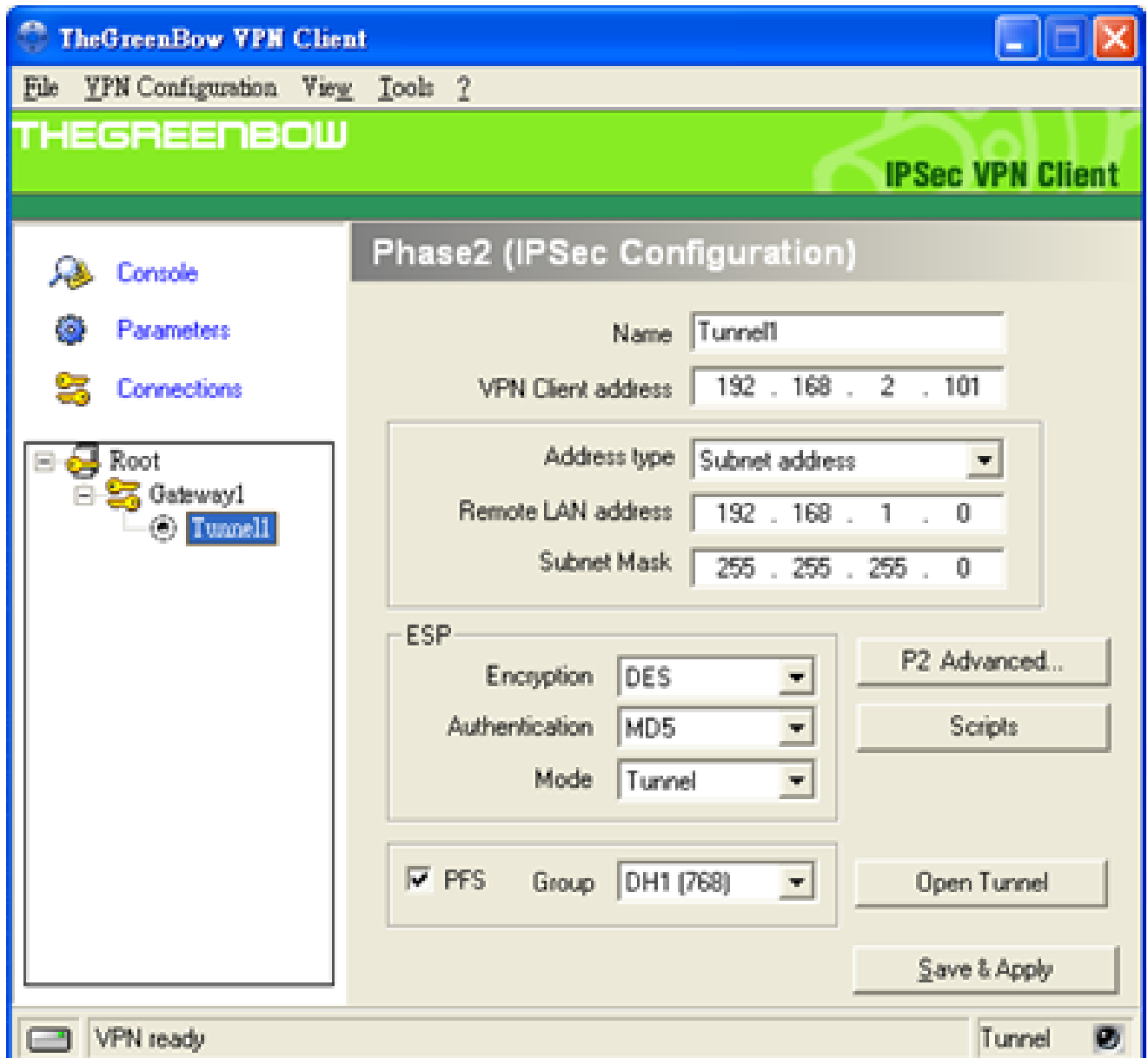
ステップ 27 : NAT-TドロップダウンリストからForcedを選択します。

ステップ 28 : Local ID and Remote IDドロップダウンリストでIP Addressを選択します。

ステップ 29 : Local IDフィールドに、ルータのWAN IPアドレスを入力します。

ステップ 30 : Remote IDフィールドに、リモートルータのWAN IPアドレスを入力します。

ステップ 31 : [OK] をクリックします。



ステップ 32 : Tunnel1をクリックして、Phase2の設定を行います。

ステップ 33 : VPN Clientアドレスフィールドに、ルータのIPv4アドレスを入力します。

ステップ 34 : Address typeドロップダウンリストからSubnet addressを選択します。

ステップ 35 : Remote LAN addressフィールドに、リモートルータのLANアドレスを入力します。

ステップ 36 : Subnet Maskフィールドに、リモートルータのサブネットマスクを入力します。

ステップ37:Save and Applyをクリックします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。